



# 園だより 4月号

2019年4月8日

中野区立ひがしなかの幼稚園

園長 若槻 容子

<http://nk-higasinakano-k.a.la9.jp/>

## 『ご入園・ご進級おめでとうございます』

園長 若槻 容子

お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。暖かな風に吹かれて桜の花びらが舞い、柔らかい日差しを受けてチューリップやパンジーが咲き誇っている中、平成31年度がいよいよ始まります。新入園の子どもたちは、家庭から社会での生活のはじめの一步を踏み出します。進級の子どもたちは、これまでの経験を土台に新しい仲間や環境と関わり、自分たちの生活を広げていきます。私たち教職員もこの出会いを喜び、共に生活する毎日を大切にしていきます。

幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。この大切な時期の教育として、本園は「子どもたちが自ら進める遊び」を主活動とする保育を進めています。子どもにとっての「遊び」は「学習」です。遊びを通して、豊かな感性、意欲、想像力、運動能力、コミュニケーション力、協調性、好奇心や探究心など、これから生きていく上で必要な力の土台を身に付けていきます。お子さんの一人ひとりのよさを受け止めながら、心を込めて教育を進めてまいります。

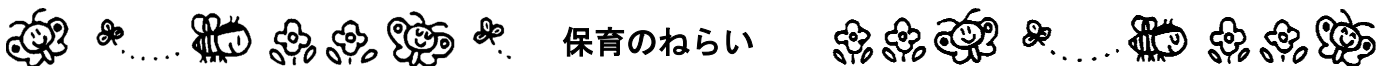
そして、本園の教育は幼稚園だけで進められるものではなく、家庭や地域の方のお力が必要です。お子さんが感じていること、考えること、やり遂げようとしていることを、保護者の皆様も一緒になって見守り、支えていただきたいと思います。

子どもを真ん中にして、家庭、地域、幼稚園とみんなつながって、豊かな教育活動が展開できますように、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 本園の教育目標

心も体も健康で明るくたくましい子どもを育てる

○夢中になって遊ぶ子ども    ○感じる心をもつ子ども    ○よく考え表現する子ども



### <3歳児> ○幼稚園が楽しい場所だと感じ、教師に親しみや安心感をもつ。

初めての園生活が始まりました。子どもたちは「幼稚園はどんなところかな」という期待と、おうちの人と離れる不安を感じていることと思います。子ども一人ひとりが表す動きや言葉をしっかりと受け止めながら、ゆったりとしたペースで生活を進めていきたいと思っています。そして、少しずつ安心できる人やもの、気に入った場所などを見つけて「幼稚園は楽しいな」と感じられるように援助していきます。

### <4歳児> ○園生活の流れを知り、安心できる場所や物を見つけて過ごす。(2年保育児) ○進級したことを喜び、新しい担任や環境の中でしたいことを見つけて楽しむようになる。(3年保育児)

新入園児は、初めての園生活にドキドキワクワクしていることでしょう。園での過ごし方を知りながら、自分の安心できることに関わり、楽しい雰囲気を感じていけるように援助していきたいと思っています。

進級児は、新しい学級や担任、友達と出会い、期待と不安でいっぱいだと思います。さくら組になったうれしい気持ちを受け止めながら、自分なりにしたいことを見つけていけるように見守っていきます。

### <5歳児> ○進級した喜びを感じながら、新しい環境での生活の仕方や場の使い方を知り、自分から関わって遊ぶとする。

前年度末、誕生会の司会や当番活動の引き継ぎに意欲的に取り組み、進級することを心待ちにしていました。いよいよ憧れの青い名札をつけて、2階での生活が始まります。5歳児としての活動や3、4歳児の世話などに取り組みながら、進級した喜びを感じられるようにしていきます。

一方で、新しい担任や新しい環境に戸惑う姿も見られると思います。教師との関わりの中で親しみをもったり、大きい組ならではの遊具で遊びながら期待を膨らませたりして、遊びや生活に意欲的に取り組んでいこうという気持ちを育んでいきたいと思っています。